

# 広報むなかた むなかた タウンプレス

宗像市公式ホームページ  
http://www.city.munakata.lg.jp/  
宗像市公式フェイスブック  
https://www.facebook.com/munakata.city  
メールアドレス  
koho@city.munakata.fukuoka.jp

発行: 宗像市  
〒811-3492 福岡県宗像市東郷1-1-1  
代表: 総務課  
☎0940-36-1121 FAX 0940-37-1242  
編集: 秘書政策課広報報道担当  
☎0940-36-1055 FAX 0940-37-1242

毎月1日・15日発行 平成27年9月15日号

今月の紙面から

今年5年に1度の国勢調査の年	2
2015むなかた秋の観光キャンペーン	4
9月、政府が世界文化遺産推薦遺産を決定、「ふるさとから世界遺産を！」	6~7

マイナンバー制度がもうすぐ始まります	2
第2次男女共同参画プラン後継計画(案)「パブリック・コメント」	3
ムナカタの鈴大集合!、「時間旅行ムナカタ」	8
ゆいフェスタ2015、「メッセージ」	9
訪問販売によるトラブルに注意してください!、「転ばぬ先の杖」	14
魚は丸ごと買ったほうがお得!「魚さばき隊」がお手伝いします「健康むなかた21」	15

1~5	5~8	8~15	16
行政	学びの里	お知らせ	カレンダー

## みなさんと共に歩んで むなかたタウンプレス300号

むなかたタウンプレスは、平成15年4月1日号の創刊から数えて、今号で300号を迎えます。もともとは、広報むなかた、広報げんかい、広報おおしまの3種類でしたが、合併とともに1つの広報紙「むなかたタウンプレス」となりました。今回は、広報紙の歩みを振り返りたいと思います。

■問い合わせ先 秘書政策課広報報道担当 ☎(36)1055

### 平成9年広報むなかた



市の職員を紹介するコーナー「市役所あれこれ」

### 平成4年広報げんかい



「はまゆうさん」と「くろまつくん」は、町のヤングを紹介する名物コーナーでした

### 平成7年広報おおしま



むらの話題というコーナーでは、大島の新婚カップルをたびたび紹介

### むなかたタウンプレス創刊号 平成15年4月1日号



玄海町と合併し、むなかたタウンプレスに。新市の歴史や概要を分かりやすく紹介

### むなかたタウンプレス 平成18年5月15日号



「宗像のすごい人たち」。宗像で活躍する、さまざまな分野の人を紹介しています

今まで広報紙には、たくさんの人に登場してもらいました。今後もいろいろな人に登場してもらい、みなさんに親んでもらえる広報にしていきたいです。ぜひ、取材に協力してください。

また、何か情報があれば、広報報道担当まで知らせてください。広報紙だけでなく、フェイスブックでもまちの情報を発信していきます。

## たにい ブログ・フォト日記

広報紙15日号で毎月、市HP <http://www.city.munakata.lg.jp/> に掲載している市長ブログを紹介しています。

■問い合わせ先 秘書政策課秘書担当 ☎(36)0890



プータンの子どもたちと談笑する市長(右)

7月19日、いせきんぐ宗像オーピングイベントに行ってきました。当日は晴天に恵まれ大勢の人が参加し、盛大にオーピング式典を開催しました。アジア太平洋子ども会議で、市にホームステイをされているプータンの子どもたち6人も参加し、踊りを披露してくれました。

田熊石畑遺跡は、弥生時代の遺跡で稲作文化が大きな特徴です。プータンでも稲作が盛んで、今でも古代米といわれる赤米が栽培されているそうです。東アジア文化圏では、ごく近い関係であり、弥生時代の歴史公園のオープニングイベントでも古代米の栽培が盛んで、今でも古代米といわれる赤米が栽培されているそうです。東アジア文化圏では、ごく近い関係であり、弥生時代の歴史公園のオープニングイベントでも古代米の栽培が盛んで、今でも古代米といわれる赤米が栽培されているそうです。

さわしいイベントになったと思います。その他、多くの楽しいイベントが花を添えてくれました。

同遺跡は、平成20年に発掘調査され、沖ノ島祭祀(さいし)前夜かつ宗像人のルーツといえる遺跡と分かりました。平成22年には国史跡の指定を受け、地元東郷地区や市民ワークショップのメンバーが核となり「田熊石畑遺跡村づくりの会」を結成。多くのみなさんの協力・支援に支えられ、市民参加型の公園としてオープンすることができました。今後も、市の歴史文化の拠点として活用を期待します。